

長野市商工業振興・雇用促進計画 (素々案)

概要版

長野市商工観光部商工労働課

1. 策定の目的

- 本市の商業、工業、雇用を取り巻く環境変化を踏まえ、商工業及び雇用が将来的に目指すべき方向性とそれに向けた具体的な施策等を明示し、地域が持続的な発展を遂げることを目的として策定する。

2. 位置付けと役割

- 本市のまちづくりの指針である「第五次長野市総合計画」の商工業振興及び雇用促進に関する分野別計画として位置付ける。
- 「長野市都市計画マスタープラン」、「長野市災害復興計画」、「長野地域連携中枢都市圏ビジョン」、など、本市の関連計画等との整合を図る。

3. 構成と期間

計画期間

令和4（2022）年度から令和8（2026）年度までの5年間

本計画を構成する各編	各編の概要
第1編 策定の趣旨	計画策定の趣旨、位置付けと役割、構成と期間
第2編 長野市の商工業・雇用環境を取り巻く情勢と課題	長野市の特徴、長野市を取り巻く環境変化や現状・課題
第3編 商工業・雇用の目指すべき方向	長野市の商工業・雇用の将来像とその実現に向けた視点
第4編 行動計画	長野市の商工業・雇用の促進に向けた基本方針、推進施策
第5編 計画の推進に向けて	計画の推進体制、進捗管理

1. 長野市の特徴

産業構造	- 本市の経済活動別市内総生産（名目）は、「卸売・小売業」「製造業」「不動産業」の順に大きい。 - 全国や長野県と比較すると「情報通信業」「卸売・小売業」「その他のサービス※」「宿泊・飲食サービス業」の構成比が高い。 ※自動車整備・機械修理業、娯楽業、洗濯・理容・美容・浴場業、その他の対個人サービス業等
都市機能の集積	- 行政・教育機関や事業所が集積しており、市内で従業する人の約2割、市内に通学する人の約3割が市外在住者。 - 平成10（1998）年に開催されたオリンピック・パラリンピック冬季競技大会の開催にあわせて都市基盤が整備されたことにより、スポーツ・コンベンション都市としての魅力を兼ね備える。
交通アクセス	- 北陸新幹線や高速道路等の高速交通網が整備され、太平洋側と日本海側を結ぶ交通結節点としての機能を持つ。 - 特に新幹線では東京から約1時間半という立地条件から、多様な働き方に対応できるポテンシャルを有している。 - 北陸新幹線は、平成27（2015）年度には金沢まで延伸し、令和5（2023）年度末には、敦賀（福井県）まで延伸予定。

2. 経済を取り巻く環境変化

人口減少・少子高齢化の進行

- ・本市の人口はH12年以降減少傾向にあり、今後も減少が続く見込み。
- ・生産年齢人口の減少を背景に、人手不足が常態化。コロナ禍で一時的に人手不足感が解消されるも、再び人手不足に。
- ・経営者の高齢化により、休廃業・解散企業が増加。
- ・多様な地域特性をもった市町村の広域的取組機運の高まり。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大による経済の停滞

- ・新型コロナウイルスの感染拡大により、企業の業況判断は、「宿泊・飲食サービス業」など、対面でのサービスや人の移動を前提とする産業を中心にリーマンショック時以来の水準にまで悪化。
- ・増加傾向にあったインバウンドも、新型コロナウイルス感染拡大の影響で大幅に減少。

海外経済との結びつきの強まり

- ・中国・ASEAN等、アジアの経済成長が堅調であり、日本国内の市場は相対的に縮小。
- ・製造業の海外生産比率や売上高に占める輸出額の割合は増加傾向。
- ・深刻化する人手不足を背景に、国内・県内で就労する外国人労働者は増加傾向。

情報通信技術の発達による産業・生活の変化

- ・「Society5.0」の実現を目指した高度情報化の進展。
- ・キャッシュレス決済やEC（電子商取引）等の普及により、消費行動が変化。
- ・製造業では、工場のIoT化などの効率化投資やそれに伴うシステム刷新を中心に、情報化投資が増加。
- ・新型コロナウイルス感染症の影響もあり、テレワークを導入する企業が増加。

激甚化する自然災害等への対応と事業継続に向けた備え

- ・「令和元年東日本台風災害」により、住民の生命住家をはじめ、各種都市基盤、商工業、農業等に甚大な被害。
- ・地球温暖化の進行に伴い、豪雨災害等の自然災害によるリスクが今後更に高まる懸念。
- ・事業活動に影響を及ぼすリスクへの備えとして「事業継続計画（BCP）」策定等の対策の重要性が増す。

持続可能な社会づくり

- ・「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に向けた取組が世界的に活発化。
- ・国は、経済と環境の好循環を成長戦略の柱として掲げ、令和32（2050）年までにカーボンニュートラル（脱炭素社会）の実現を目指すことを宣言。
- ・本市が「SDGs未来都市」に選定され、環境共生都市「ながの」の実現に向けた推進。

3. 長野市の商工業・雇用の現状と課題

「長野市の特徴」や「経済を取り巻く環境変化」および昨年度の基礎調査結果（市民および市内事業所へのアンケート調査結果等）をもとに、商工業振興・雇用促進に向けた本市の現状と課題を、以下のとおり整理。

商業	工業	雇用
1. 商圈人口の減少	1. 低位に留まる労働生産性	1. 生産年齢人口の減少と就業率の低下
2. 商店街数の減少	2. 多様な企業ニーズに対応した企業誘致の展開	2. 若者のUJIターン数の減少
3. 地元滞留率の低下	3. 産学官金の一層の連携強化	3. 高齢者の雇用拡大
4. ECの普及による消費行動の変化	4. 市内経済の循環性向上	4. 女性や就職氷河期世代の就労状況
5. 新型コロナウイルス感染拡大によるライフスタイルの変化	5. 生産性向上に寄与する先端技術・設備(AI・IoT)の活用	5. 非正規雇用の実態
6. 近隣自治体で予定されている大型商業施設の開業		6. 「働き方改革」の実現に向けた取組状況

1. 長野市の商工業・雇用の将来像

第五次長野市総合計画で描くまちの将来像や、産業・経済分野のまちづくりの基本方針である「産業の活力とにぎわいのあふれるまち『ながの』」を踏まえ、商工業・雇用の将来像を以下のように掲げる。

第五次長野市総合計画

【まちの将来像】

幸せ実感都市『ながの』
～ “オールながの” で未来を創造しよう～

長野市商工業振興・雇用促進計画

【商工業・雇用の将来像】

活力ある商工業の連携が賑わいを生み、
多様な働き方ができるまち『ながの』

2. 将来像の実現に向けた視点

本市の商工業・雇用の現状と課題を踏まえ、将来像の実現のために必要な視点を、以下のとおり整理。

長野市の現状と課題

商業の現状と課題

工業の現状と課題

雇用の現状と課題

将来像の実現に向けた視点

① 商工業振興に向けた環境整備

② 地域企業の成長促進に向けた支援

③ 起業・創業、新産業創出への支援

④ 様々なニーズに対応した就労支援の充実

2. 将来像の実現に向けた視点

■ 商業

商業の現状と課題

1. 商圏人口の減少
2. 商店街数の減少
3. 地元滞留率の低下
4. ECの普及による消費行動の変化
5. 新型コロナウイルス感染拡大によるライフスタイルの変化
6. 近隣自治体で予定されている大型商業施設の開業



【視点①】 商工業振興に向けた環境整備

- ・人口減少に加え、ECの利用拡大を背景に市内店舗の利用機会が減少しており、地元滞留率は低下傾向にあります。本市の商業が将来にわたって持続的に発展するためには、商業環境の整備や商業者の経営基盤の強化、地域に密着した商業活動が必要です。そのために、訪れる人が安心して買物できるよう商店街環境の整備を支援します。
- ・同時に、商業者の育成や経営相談の体制を整備するため、商工会議所、商工会等の商工団体の活動を支援します。

【視点②】 地域企業の成長促進に向けた支援

- ・本市の商圏人口は減少傾向にあります。また、本市近隣で大型商業施設の開業が予定されていることから、市内の小売店での消費が減少することが懸念されています。こうした中、適正な商業施設の立地を促し、地域の特徴を生かした商業環境の形成を促進します。
- ・中心市街地では、都市の顔としての魅力づくりを進め、来訪者の増加を図るとともに、市内の大型商業施設と連携し、活性化に向けた取組を進めます。また、地域の商店や商店街の取組を支援し、地元の商業活性化を図るとともに、地域産品の認知向上を図ります。

【視点③】 起業・創業、新産業創出への支援

- ・本市の小売店の数は減少傾向にあります。また、商店街について、日常の買物についての利便性向上のための役割を期待する声がある一方で、本市の商店街は減少傾向にあり、経営者の高齢化や事業承継、空き店舗の増加など様々な課題を抱えています。
- ・個店や商店街の魅力を高め、本市商業の活性化を図るためには、買い物利便性の向上や、消費者ニーズへの対応による集客力向上、賑わいを創出する取組等に積極的な商店街団体を支援することに加え、起業・創業へ挑戦する意志と独自性を持った人材を育成・支援する必要があります。

2. 将来像の実現に向けた視点

■ 工業

工業の現状と課題

1. 低位に留まる労働生産性
2. 多様な企業ニーズに対応した企業誘致の展開
3. 産学官金の一層の連携強化
4. 市内経済の循環性向上
5. 生産性向上に寄与する先端技術・設備(AI・IoT)の活用



【視点①】 商工業振興に向けた環境整備

- ・製造業の事業所数は減少傾向にあります。また、労働生産性は全国の水準を下回っています。こうした現状を踏まえると、中小企業を支援し、足腰の強い工業生産につながるよう環境を整備することが必要です。そのために、「長野市ものづくり支援センター」の機能を生かし、企業の経営資源や技術資源を結び付ける取組を推進します。
- ・企業の新技術及び新製品の開発を進めるため、産業界、学術機関、金融機関などとの連携を推進します。人材育成では中小企業の若手経営者や技術者の育成を支援します。

【視点②】 地域企業の成長促進に向けた支援

- ・食料品製造業における、健康増進と安全安心を連想させる評価の高い食品等の地域ブランドを更に生かし、情報発信力を強化することで製品の販路拡大や消費促進を進め、本市の経済活性化につなげます。また、所得を地域内で循環させ、経済の循環性を高めるため、市外への販路拡大に加えて、市内の事業者同士のマッチングを図ります。
- ・付加価値、生産性の向上を図るため、「長野市ものづくり支援センター」を中心として、産学官金の連携を強化し、地域の特性や技術を生かした新技術や新製品の開発等につなげます。また、AI・IoTといった先端設備等の導入や、デジタル技術とデータを活用した経営課題の解決やイノベーションの創出を支援します。

【視点③】 起業・創業、新産業創出への支援

- ・本市製造業の労働生産性は低位に留まっています。このことから、新たな産業用地を確保し、企業・工場の誘致に取り組むことで産業の集積を図るとともに、高等教育機関等との連携等により、バイオマス、アクアイノベーション産業等、本市の強みを生かした新産業の創出や、イノベーションの創出を図っていく必要があります。
- ・本市産業のDX推進や高度化を加速するとともに、産学官が連携しITビジネスの創出を促すために、IT産業の更なる集積を目指す「善光寺門前イノベーションタウン構想(ZIT構想)」の推進や、スタートアップが次々に課題解決にチャレンジできる環境づくりとしての「スタートアップ・エコシステム」の構築に取り組む必要があります。

2. 将来像の実現に向けた視点

■ 雇用

雇用の現状と課題

1. 生産年齢人口の減少と就業率の低下
2. 若者のUJターン数の減少
3. 高齢者の雇用拡大
4. 女性や就職氷河期世代の就労状況
5. 非正規雇用の実態
6. 「働き方改革」の実現に向けた取組状況

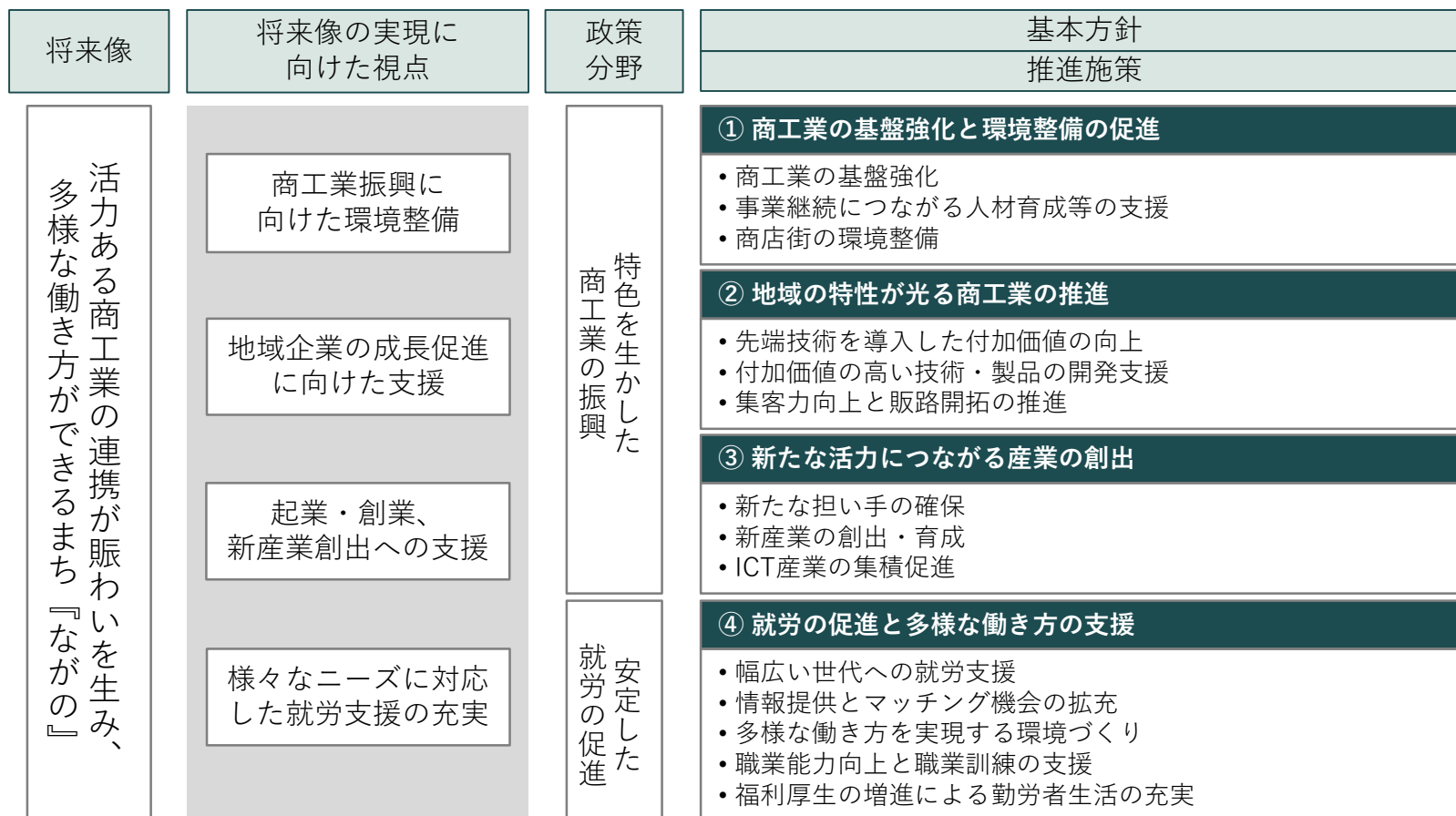
【視点④】 様々なニーズに対応した就労支援の充実

- 市内の企業では、人手不足が常態化しており、人口減少・少子高齢化の進行により、今後さらに深刻化することが想定されています。労働力を確保し、市内経済の成長を持続可能なものとするためには、就業率が低い高齢者や子育て世代の女性等、幅広い世代の労働参加を促していく取組が必要です。また、人手不足が顕著である専門・技術などの職種においては、人材育成および市内企業とのマッチングを強化する必要があります。
- 若者のUJターン就職者数の減少は、本市だけでなく県内市町村共通の課題となっています。このため、多様なニーズに対応できるよう「長野地域連携中枢都市圏」が一体となって、企業や求人情報だけでなく、暮らし方の魅力を積極的に発信するとともに、東京圏在住の若者と長野地域企業との出会いの場の創出に取り組むことで、UJターン就職を促進します。
- 新型コロナウイルス感染症の感染拡大によるライフスタイルの変化は、対面の機会の需要減少をもたらしました。それによって生じる職場の悩みや仕事とのミスマッチなど、様々な課題に対し、職業相談事業を展開していきます。さらに、多様なニーズに対応した就労形態を実現し、誰もが就労しやすい環境整備を図るために、関係機関と連携し、「働き方改革」の推進や非正規雇用労働者の待遇の改善に向けた取組を推進します。
- また、福利厚生増進による雇用安定を支援するため、勤労者のための各種セミナー、研修会等の改善・充実を図るほか、福利厚生の充実など勤労者福祉の推進を通じ、心身ともに健康で働くことのできる環境づくりの促進に取り組めます。

1. 行動計画の構成

行動計画は、本市商工業・雇用の「将来像」を実現するため、「政策分野」ごとに、施策の基本的な方向性である「基本方針」と、これを実現するための「推進施策」から構成される。

2. 施策体系図

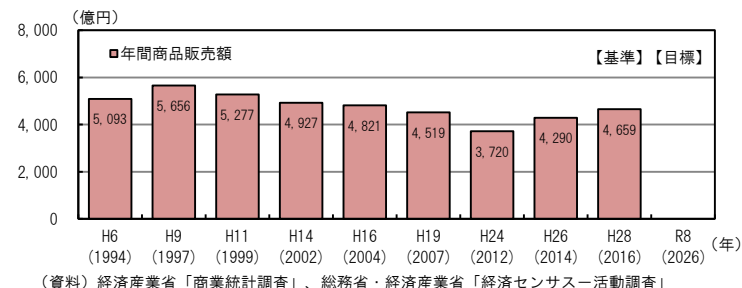


3. 目標指標

■ 成果指標

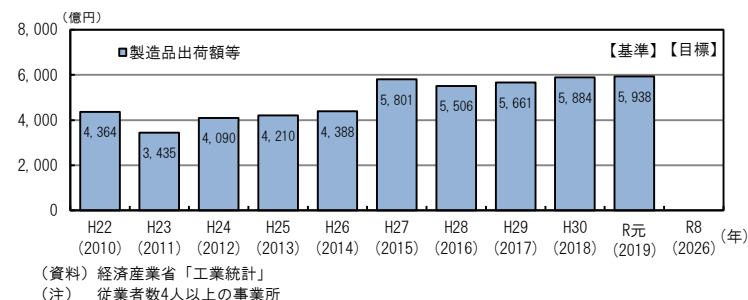
商業

指標	年間商品販売額（小売業） （総務省・経済産業省「経済センサス-活動調査」）
内容	経済センサスによる市内の小売業の年間商品販売額



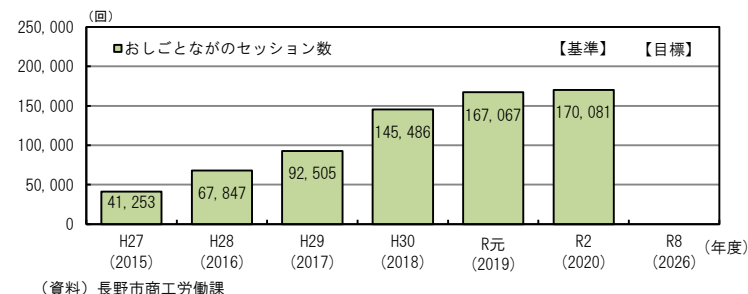
工業

指標	製造品出荷額等 （経済産業省「工業統計」、総務省・経済産業省「経済センサス-活動調査」）
内容	工業統計又は経済センサスによる市内の従業者4人以上の事業所の年間製造品出荷額等



雇用

指標	就職情報サイト「おしごとながの」セッション数 （長野市商工労働課）
内容	就職情報サイト「おしごとながの」の年間セッション数



3. 目標指標

■ 目標指標 【商業分野】

政策分野		指標名	内容	現状値 (R2年度)	目標値 (R8年度)
特色を生かした 商工業の振興	商業	長野市1世帯あたりの 市内での月間消費支出 額	長野市1世帯当たりの月間消費支出額 に長野市の地元滞留率を乗じて推計 (総務省「家計調査」、長野県「商圈 調査」)	148,632円	円
		まちなかパーキング 利用者数(年間)	長野地区中心市街地における長野ま ちなかパーキングの共通駐車サービス券 の回収枚数	348,655枚	枚
		中心市街地 歩行者通行量(1日間)	中心市街地6地点における歩行者及び 自転車の1日間の通行者の数 (大門駐車所、権堂町、権堂大通り、長野銀 座、南千歳町、末広町)	75,820人	人
		空き店舗等活用事業 利用件数(累計)	空き店舗等活用事業により出店した件 数(H12からの累計)	191件	件
		補助金を活用した事業 所等のうち、実際に事 業承継を完了した事業 所数(累計)	事業承継促進事業補助金を活用した事 業者のうち、事業承継を完了した旨の 報告のあった事業者数(累計)	0社	社
		長野市の観光と物産展 実行委員会の会員数	長野市の観光と物産展実行委員会に加 入している会員数(年度末時点)	89会員	会員

3. 目標指標

■ 目標指標 【工業分野】

政策分野		指標名	内容	現状値 (R2年度)	目標値 (R8年度)
特色を生かした 商工業の振興	工業	ものづくり支援センターの相談件数（年）	インキュベーションマネージャー等が関わった新技術開発、新規技術の事業化、産学行（官）連携等に関する相談件数	50件	件
		大学等と共同で新技術・新製品の開発を行う件数（累計）	長野市ものづくり研究開発事業の選定を経て、大学等と共同開発を行う事業の延べ件数（H17からの累計）	45件	件
		雇用創出人数（累計）	雇用創出企業立地支援事業助成金における雇用創出人数とオフィス家賃等補助事業助成金等における雇用者数（新設・転入事業所分）の合計数（累計）	374人	人
		企業誘致件数（累計）	誘致した企業の延べ件数（H20からの累計）	62件	件
		スタートアップ型の企業の起業数（累計）	スタートアップ型企業の起業数（R2からの累計）	1件	件
		U-15プログラミングコンテストの参加者数（累計）	U-15プログラミングコンテストへの参加者の数（H30からの累計）	94人	人

3. 目標指標

■ 目標指標 【雇用分野】

政策分野		指標名	内容	現状値 (R2年度)	目標値 (R8年度)
安定した 就労の促進	雇 用	長野県の完全失業率 (年間平均)	労働力調査による長野県の平均完全失 業率	2.1%	%
		就職情報サイト「おし ごとながの」マイペー ジ登録者数（年間）	就職情報サイト「おしごとながの」の マイページ登録者数 （H30登録機能追加）	448人	人
		UJIターン就職促進事業 の参加者数（累計）	「ナガノのシゴト博」等の年間の参加 者数（H28からの累計）	2,624人	人
		女性再就職支援セミ ナー参加者数（累計）	「ママたちのお仕事フェスタ」の年間 の参加者数（H25からの累計）	520人	人
		長野市勤労者共済会へ の加入者割合	中小企業勤労者数に占める長野市勤労 者共済会の会員数割合（4月末時点）	11.2%	%

4. 商工業の振興・雇用の促進に向けた 基本方針及び推進施策

■ 特色を生かした商工業の振興

基本方針① 商工業の基盤強化と環境整備の促進



基本方針の概要

- 中小企業の経営基盤を強化するため、助成制度、資金融資制度等の充実を図るとともに、商工会議所、商工会等の商工団体の活動の支援により若手経営者の育成及び経営・融資相談等の相談体制の整備を進めます。
- 事業承継計画・M&A計画の策定支援や、若手経営者の育成支援を通じて、経営者の高齢化・事業承継等の課題を有する中小企業者等を支援します。
- 事務の効率化や生産性向上につながる支援や、技術者・雇用者のスキルアップにつながる人材の育成を支援します。
- 商店街を訪れる人の利便性及び安全性の向上のため、商店街団体が実施する環境整備を支援します。

【推進施策1】 商工業の基盤強化

- | | | |
|----------------------|----|----|
| ① 中小企業振興資金の融資 | 商業 | 工業 |
| ② 商工団体の育成 | 商業 | 工業 |
| ③ TMOの支援 | 商業 | |
| ④ 小規模事業者のデジタル化支援【新規】 | | 工業 |

【推進施策2】 事業継続につながる人材育成等の支援

- | | | |
|-----------------------|----|----|
| ① 事業承継等促進事業補助金【新規】 | 商業 | 工業 |
| ② ものづくり産業中小企業者等人材育成事業 | | 工業 |

【推進施策3】 商店街の環境整備

- | | |
|--------------|----|
| ① 商店街環境整備事業 | 商業 |
| ② 商店街賑わい演出事業 | 商業 |
| ③ 街路灯等維持管理事業 | 商業 |
| ④ 歩行者通行量調査 | 商業 |

4. 商工業の振興・雇用の促進に向けた 基本方針及び推進施策

■ 特色を生かした商工業の振興

基本方針② 地域の特性が光る商工業の推進



基本方針の概要

- ・ 先端技術を活用し、生産性の向上やイノベーションの創出に取り組む中小企業を支援します。
- ・ ものづくり企業が他社や教育機関、公的研究機関、産業支援機関等と実施する新技術又は新製品の開発を支援します。
- ・ 魅力ある商店街づくりと商店街の活性化を図るため、賑わいの創出や市民・観光客の誘客に取り組む商店街団体を支援します。また、ものづくり産業の振興を図るため、地域企業の技術や製造品を内外に広くアピールします。

【推進施策1】先端技術を導入した付加価値の向上

- ① 商店街環境整備事業 (Wifi) 【新規】 商業
- ② 情報通信技術活用セミナー等の開催 【新規】 商業
- ③ 中小企業のDX (デジタルトランスフォーメーション) 推進 【新規】 工業
- ④ 先端設備等導入計画の認定 【新規】 工業
- ⑤ ICT団体への支援 工業
- ⑥ ものづくり支援センターの運営 (研究開発支援・異業種交流) 工業
- ⑦ 高度ICT技術者雇用促進 【新規】 工業

【推進施策2】付加価値の高い技術・製品の開発支援

- ① ものづくり支援センターの運営 (インキュベーションマネージャー等) 工業
- ② ものづくり研究開発事業 工業
- ③ 外部人材活用促進 【新規】 工業

【推進施策3】集客力向上と販路開拓の推進

- ① 商店街イベント事業 商業
- ② 商店街魅力アップ支援事業 商業
- ③ 長野市の観光と物産展実行委員会の企画・運営 商業
- ④ 販路開拓支援 (各種産業展への出展支援) 工業
- ⑤ 産業フェアin信州開催支援 工業

4. 商工業の振興・雇用の促進に向けた 基本方針及び推進施策

■ 特色を生かした商工業の振興

基本方針③ 新たな活力につながる産業の創出



基本方針の概要

- 起業家を生み出すための支援や環境づくり、起業家の成長を加速させる伴走支援に取り組みます。
- 企業ニーズに対応した企業誘致活動に積極的に取り組みます。
- 新たな産業の創出及び育成を促進するため、ものづくり企業が実施する新技術、新製品の開発等を支援します。
- 本市産業のDX推進や高度化を促進するため、ICT産業およびICT人材の集積促進に取り組みます。

【推進施策1】新たな担い手の確保

- ① スタートアップ・エコシステムの形成支援 【新規】 工業
- ② 企業誘致活動・ワンストップサービス展開 工業
- ③ 工場立地支援 工業
- ④ 産業用地開発 工業
- ⑤ まちなかパワーアップ空き店舗等活用事業 商業
- ⑥ 創業支援事業 商業 工業
- ⑦ 中小企業振興資金の融資 商業 工業
- ⑧ 事業承継等促進事業補助金 【新規】 商業 工業

【推進施策2】新産業の創出・育成

- ① ものづくり研究開発事業 工業
- ② 新産業創出事業（新商品開発のための調査研究等支援） 工業
- ③ 高等教育機関との連携 工業

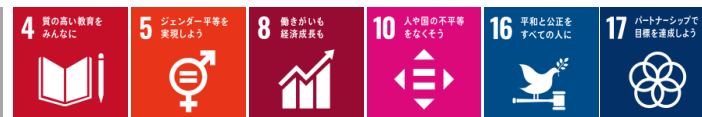
【推進施策3】ICT産業の集積促進

- ① ICT人材育成支援 工業
- ② オフィス家賃支援 工業

4. 商工業の振興・雇用の促進に向けた 基本方針及び推進施策

■ 安定した就労の促進

基本方針④ 就労の促進と多様な働き方の支援



基本方針の概要

- ・ 年齢や性別に関わりなく働く意欲のある人が働ける社会の実現に向け、長野労働局等の関係機関と連携し、若者、高齢者、女性、就職氷河期世代等への就労支援に取り組みます。
- ・ 市内企業の担い手や専門技術を持った人材を確保するため、就職情報サイト等を活用して、市内企業の魅力や就職情報を発信するとともに、企業と学生等の情報交換やマッチングの機会を提供します。
- ・ 長時間労働の是正や柔軟な働き方の実現など、ワークライフバランスの重要性について、事業者への意識啓発を図るとともに、仕事と家庭との両立支援を促進します。

【推進施策1】幅広い世代への就労支援

- | | |
|--------------------------|----|
| ① 職業相談事業 | 雇用 |
| ② 若者や就職氷河期世代の就労・自立支援【新規】 | 雇用 |
| ③ 子育て世代と女性の活躍支援 | 雇用 |
| ④ 生涯現役促進地域連携事業【新規】 | 雇用 |
| ⑤ シルバー人材センターへの支援 | 雇用 |

【推進施策2】情報提供とマッチング機会の拡充

- | | |
|--------------------|----|
| ① 就職情報サイト「おしごとながの」 | 雇用 |
| ② 長野地域Uターン就職促進事業 | 雇用 |
| ③ 市内学生市内就職応援事業【新規】 | 雇用 |

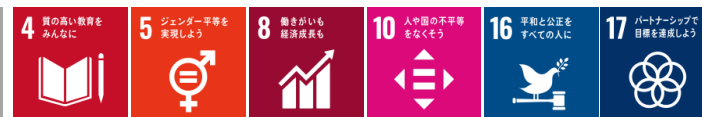
【推進施策3】多様な働き方を実現する環境づくり

- | | |
|----------------|----|
| ① 仕事と家庭の両立支援 | 雇用 |
| ② 働き方改革の推進【新規】 | 雇用 |

4. 商工業の振興・雇用の促進に向けた 基本方針及び推進施策

■ 安定した就労の促進

基本方針④ 就労の促進と多様な働き方の支援 【続き】



基本方針の概要

- 変化する社会に適応した職業能力向上のため、職業訓練等の機会を提供するとともに、人材育成への支援をします。
- 勤労者の福利厚生の充実を図るため、関係機関と連携し、勤労者が心身ともに健康で働くことができる環境を整備します。また、勤労者の雇用と生活の安定や福祉増進に向けた取組を支援します。

【推進施策4】 職業能力向上と職業訓練の支援

- | | |
|--------------|-----------------------------------|
| ① 職業訓練協会への支援 | <input type="button" value="雇用"/> |
| ② 人材育成に向けた支援 | <input type="button" value="雇用"/> |

【推進施策5】 福利厚生の増進による勤労者生活の充実

- | | |
|-------------------|-----------------------------------|
| ① 勤労者福祉施設の運営 | <input type="button" value="雇用"/> |
| ② 長野市勤労者共済会等への支援 | <input type="button" value="雇用"/> |
| ③ 中小企業退職金共済掛金補助事業 | <input type="button" value="雇用"/> |
| ④ 勤労者生活資金の融資 | <input type="button" value="雇用"/> |

1. 計画の推進体制

本計画の着実な推進を図るため、関連主体である市民、事業者、学術機関・金融機関及び行政が、それぞれ期待される役割を果たすとともに、連携・協働していくことが重要。

また、施策・事業等の推進にあたっては、必要に応じて関係する本市の他の部局とも連携を図りながら、計画を進めていく。

2. 計画の進行管理

本計画の推進にあたっては、PDCAサイクルの考え方に基づき、Plan（計画）、Do（実行）、Check（評価）、Action（改善）といった継続的な改善の仕組みにより、進行を管理する。

具体的には、分野別に定めた指標等によって、計画の進捗状況を評価・検証するとともに、行政評価の結果を活用しながら、方針や事業を改善するサイクルを継続的に繰り返すことで、施策の推進力を高めるとともに、新たな課題へも対応していく。